

管理事務所からのお知らせ

今年の冬は、暖冬傾向と予報されていた通り積雪の少ない冬になりました。昨年の年末に30cm位の雪が一度積もりましたが、その後1月は風の吹く日が多く、2月に入ってから暖かい日があったり、雨が降ったりとまとまった雪の降る事はありませんでした。

3月に入ると……例年と比べると3分1位の降雪量だったように思われます。茶臼岳の雪も少なく春になって雪解け水が少ないと水不足が心配されます……。

● 入荘時の点検、水抜きについて

冬期間ご使用にならなかった別荘がほとんどです。入荘時には別荘各部の破損や器具の故障等にご注意ください。特に給水管の水漏れ等の修理は、夜間の修理対応はできませんので、日中に入荘されてチェックされることをお勧めいたします。不良箇所があれば速やかに管理事務所にご連絡ください。

水抜きにつきましては、極端に冷え込む日がありますので、4月20日頃までは実施してください。

● サル・イノシシに注意

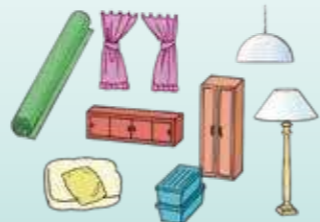
今年は積雪が少なかった為、春先から別荘地内にサルの出没が予想されます。

外出の際は必ず窓を閉める等、ご注意ください。また、えさを与えたり近づいたりしないようお願い致します。

また、イノシシのいたずらと思われる痕跡も数箇所見受けられますので、合わせてご注意ください。

● 粗大ゴミの取り扱いについて

特にこれからの季節、分譲地内のゴミステーションに粗大ゴミが放置されることがよくあります。本欄でもすでに何度もお知らせしていますが、粗大ゴミはゴミ収集車に回収してもらえません。絶対にゴミステーションにおだしにならないようお願い致します。トースターや掃除機など小さめの家電品、じゅうたん・カーペット類も粗大ゴミ扱いになりますのでご注意ください。管理事務所では粗大ゴミの引き取りサービスを行っておりますので、粗大ゴミの処理でお困りの方はご相談ください。(粗大ゴミの引き取りは有料となります。)



白笹何でも

Q & A



Q 最近別荘にネズミがいて困っています。ネズミの駆除にはどのような方法が有効ですか？

A 山のネズミはかなり小さなものです。『ネズミ捕りホイホイ』と言った貼り付くタイプの物を、ネズミの通りそうな所に置いておくのが有効です。また、各排水口を塞いでおく、ネズミのえさになる物を室内に置かない(石鹸等)、入荘中は玄関やバルコニーの戸を開け放しにしない、等の注意をされることも効果があると思います。

編集室より

見渡す限りまばゆく広がる菜の花畑、その上を、高原の風をはらんで気持ちよさそうに泳ぐ鯉のぼりの群れ、背後には青く静かに横たう山々の連なり……そんな絶景が昨年春、那須の一角に突然あらわれました。(私の情報収集アンテナが低かったせいか、本当に「突然」あらわれたように感じたのです。)場所は県道305号を大谷交差点からどうぶつ王国方面に約2km進み、のぼり旗が出ているところを左折して800m進んだあたり。誕生後の年月も浅く、やや奥まったところにあるので、なおまだ本格ブレイク前といった状態です。

お花畑の広さは8ha(300m四方弱)で鯉のぼりは約500匹、五月のぼりが100本以上。木陰には草を食み、まどろむやぎの姿も。太陽の傾き具合や雲の移ろい、風の強弱によって風景がいろいろな表情を見せるので、いつまで見ても飽きません。入場、鑑賞に必要な「維持協力費」(一人500円、大人のみ)を支払えば、圧倒的な絶景が心ゆくまで長居をして楽しめます。

この「愛込(まなこ)お花畑」を運営するのは、いくつもの農場を所有し、多様かつ高品質な農作物の生産を手がける「那須ハートフルファーム」という地元企業。菜の花の時期が終わると、今度はひまわり畑としての準備が始まります。8月の強い日差しを浴びて咲き競う、200万本を越えるひまわりもまた圧巻。このお花畑、ぜひ足を運んでみていただきたい新しいビュースポットです。(近くにはフラワーワールドやアルパカ牧場もあります。お時間があれば、そちらにもどうぞ。)



編集発行

黒磯観光開発株式会社

本社・現地管理事務所

〒325-0111 栃木県那須塩原市

板室字白湯山1173-31

☎ 0287 (69)0331(代)

31.4.1.1200

白笹だより

No.152

2019.4



春の日差しがまばゆい「黒磯公園」

子どもだけでなく、大人たちにとっても、いよいよ待ちに待った「春」がやってきました。

春といえば「桜」。今回は那須塩原市の憩いの場所「黒磯公園」の紹介です。

ここは、JR東北本線黒磯駅の北西に約1kmのところにある桜の名所で有名な公園です。ソメイヨシノなど約270本の桜があり、毎年4月中旬から開催される「黒磯さくら祭」には市内外から多くの人々が訪れます。夜には提灯のライトアップもあり、美しい夜桜を楽しむこともできます。

なんと桜だけではなくありません。市街地の真ん中に位置しながら野草の群生地でもあります。園内北側斜面には赤紫の“カタクリの花”の群生が見られ、“イチリンソウ”などの希少な野草たちとも出会えます。桜と同時期に見ごろを迎えとても綺麗です。また黒磯公園と那珂川河畔公園を結ぶ「ふれあい橋」付近からは、那須連山と那珂川を一緒に眺めることができ、撮影スポットとして人気を集めています。その他、園内には、芝生広場や遊具広場もあるので、思い切り体を動かすこともでき、木陰も多いのでお弁当を食べたり休憩したりするにも最適です。ぜひ今年のお花見はご家族連れで園内を散策し、春の心地よい風を感じてください。

(黒磯公園・30年4月5日撮影)

白笹掲示板

● 平成31年度管理事務所営業管理体制について

〔営業時間〕 8:30~17:30 (年中無休)

〔宿直体制〕 (緊急時対応) 金・土と祝祭日前日、ゴールデンウィーク、お盆の期間、年末年始

〔問合せ先〕 電話0287-69-0331

※宿直日以外の夜間緊急時は転送電話にて当社社員が対応します。

● 工事に対するご協力依頼について

道路改修工事や側溝等の傷んだ箇所、水道・温泉の補修工事等、車両の通行に支障の出る場合があります。

ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願い致します。

エンジョイしています。別荘ライフ

今回は東京都杉並区在住の、櫻山様に登場していただきました。

2005年4月に水と空気のきれいな別荘を探していたところ、ここ白笹に、森に囲まれ冬の寒さにも耐えうる1軒を見つけ、大変気に入り購入しました。それから丸14年。別荘に来た回数も445回を数え、1年の1/3はここ白笹で過ごしていることになりました。

私たちの別荘ライフの最大の楽しみは、白笹の四季を堪能することです。雪解け後のショウジョウバカマやカタクリの花、芽吹きから新緑のさわやかさとウグイスの谷渡り、ヤマツツジ、ハルゼミ時雨、カエルの大合唱、七夕と天の川と満天の星、別荘の周りを飛び回る螢、大量のヤマグリやドングリとそれを食べにくる猿の群れ、見事なウリハダカエデの紅葉、水抜きとスタットレスタイヤの季節、積雪、窓に打ち付ける吹雪を見ながら薪ストーブで暖を取る幸福感、1メートルを超える何本ものツララ、芽が膨らみ雪が解けて感じる春の気配。居ながらにして、1年中ダイナミックな時の移ろいを味わうことができます。



櫻山様ご夫妻

すべての季節が素晴らしいのですが、私たちが特に気に入っているのは冬景色です。18年にわたり暮らした第二の故郷、ドイツ・ミュンヘンの長い冬を彷彿とさせてくれるからです。マイナス10度の大晦日の夜、雪にシャンパンをさして冷やし、ニュンフェンブルク城の庭に集まった見知らぬ人たちと乾杯し新年を迎える。そのような雰囲気はここ白笹で懐かしんでいます。

私は、2008年~2018年に渡って学部長をはじめとするストレスのかかる職にありましたが、無事務められたのもここ白笹の別荘ライフがあったからこそだと感じています。金曜日に講義と会議を終えた後、その夜のうちに東京を出発し入荘、月曜日の夜に帰宅し、火曜日から出講。このような生活を隔週のペースで送り十分な気分転換ができたことこそ、ストレス解消の秘訣だったと思います。妻も、チェロの練習には白笹の別荘は最高と、時間や周りを全く気にせずチェロを弾いています。このような別荘ライフができるのも、管理事務所のスタッフの皆様のおかげです。14年間には、色々とお世話になることができました。厳冬にはチェーンをまくのを手伝っていただいたり、庭の大木が枯れて倒れた時も助けていただいたり、本当にお世話になっています。また、冬に来られるのも敷地内の道路は常に雪かきがされているからこそで、今まで入荘ができなかったことはありません。

いつまで白笹まで来られるかわかりませんが、可能な限り白笹の四季を満喫したいと願っています。

那須で見られる山野草 ⑨ 九輪草(サクラソウ科)

「九輪草」の和名の由来は、段になって輪生する花の様子が、仏塔の先にたつ「九輪」に似ているところから付けられたそうです。サクラソウ科の多年草で山間の湿地を好んで生えるため、山沿いにお住まいの家々の庭先でよく見かけることができます。多くは観賞用に栽培されています。

葉は根生し、長楕円形で縁にギザギザがあり、初夏に長い柄を伸ばし、紅紫色の花を数層に輪生します。

信濃町柏原の一茶のふるさとである信濃町小丸山公園に一茶記念館がありますが、そこに「九輪草」の花が読みこまれた作品があります。

九輪草四五りん草しまいで仕廻り 一茶

雪は夏まで残って、秋には霜が降りる土地なので、気候の良い土地からどんな植物を持ってきても、みんな姿が変わってしまうと書いています。



とっておきのお店
お教えします



ごはんかふえ まめの木

那須町湯本457-5 TEL 0287-74-5833

営業時間/金曜日 11:00~16:00 (Lo.15:00)

土、日、月曜日 8:30~16:00 (Lo.15:00)

定休日/火、水、木曜日 (季節によって変動あり・冬季休業あり)



今回ご紹介する「とっておきのお店」は、ごはんかふえ まめの木。場所は那須インターを出て右折、湯本方面へ8.4km。パン工房ドリームの手前にあります。那須の森の中、目の前の手入れが行き届いたお庭を眺めながらいただく「体に優しいごはん」は格別です。私のオススメメニューは、日替わりおかずセット1300円。体に優しいヘルシーな野菜のおかずたっぷりのランチなんです。この日のおかずは、レンコン餅、ハナヒラタケとキノコのオリーブ焼き、豆のカレーさっぱり煮、雑穀グラタン(もちあわ、ひえ)ひじきの生姜煮、ぜんまいの炒め煮、さつまいも豆乳マヨネーズ和え、青菜フレンチ和え、酵素たっぷりサラダ人参ドレッシング。もう聞いただけで美味しい!ヘルシー!と思うでしょ?(笑)そして、お味噌汁、分つき米のご飯、デザート、ドリンクまでついてくるのです。毎回、必ずついてくる酵素たっぷりサラダの人参ドレッシングが超美味しい!酸味がほのかに感じ、自然な甘さが「うまうま」です(笑)。デザートは、ローケーキ!ロースイーツは小麦粉、砂糖、卵、乳製品などの原料を一切使わず火も使わない!ベジタリアンやダイエット中の人などからも人気が高いそうです。今回のローケーキは豆乳、カシューナッツなど使ったレアチーズ風。そして、こちらのお店、コーヒーが本格的!是非、飲んでみて下さい。ボリューム満点ですが、この内容なら罪悪感ありませんよ(笑)。テラス席もあるので、ワンちゃん同伴でも大丈夫。看板犬の黒ラブちゃんも人懐っこくて、とても可愛いんです。お店の一角に会津木

綿で作られた布製品など手づくりの雑貨も置いてあります。

全てにおいて優しく淡く控えめな味ですが、出し汁が旨みを引き出しているのが美味。地産地消の旬のものを食べる。自然の恵みを残さず丸ごと頂くこと、この理念を大切にしているオーナーがつくる「ごはん」は格別です。



至湯本

